

平成18年度 新型転換炉ふげん発電所・高速増殖原型炉もんじゅの 年間保守運営計画について

当機構は、新型転換炉ふげん発電所及び高速増殖原型炉もんじゅの平成18年度の保守運営計画を以下のとおり策定し、安全協定に基づき自治体に対して報告しました。

記

1. 新型転換炉ふげん発電所の廃止措置準備期間中の主な作業（図-1参照）

(1) 施設定期検査

原子炉等規制法に基づき第20回施設定期検査を平成18年9月29日から平成19年3月末までの予定で実施します。

(2) 廃止措置準備作業

① 重水搬出作業

ふげんの重水約240トンはカナダのオンタリオ・パワー・ジェネレーション社で全量再利用される予定で、平成17年度から平成22年度にかけて、年間約40トン(20トン/回)の重水を搬出します。

・ 重水前処理作業

重水貯槽等に保管されている重水について、搬出先の受入基準を満足するよう、前年度に引き続き、フィルタを用いてγ核種（コバルト60）を除去する作業を行います。今年度は約40トンの処理を行います。

・ 重水搬出

平成18年度第1四半期 約20トン（ドラム缶96本）

平成18年度第2四半期 約20トン（ドラム缶96本）

(3) 主要設備の増設・改造工事計画： なし

(4) 使用済燃料集合体輸送計画

発電所	体数	燃料種類	目的	輸送先	輸送完了時期
ふげん	34体	ウラン燃料	再処理	日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター 核燃料サイクル工学研究所	第3四半期

2. 高速増殖原型炉もんじゅの建設計画（図一2参照）

ナトリウム漏えい対策等に係る工事計画については、平成17年9月1日から約17ヶ月の予定で改造工事の本体工事を実施しており、平成19年1月頃終了する予定です。また、平成18年12月頃より工事確認試験を実施する予定です。

なお、毎年度計画的に実施している設備点検については、平成18年4月3日から約12ヶ月間の予定で行っています。

	項目	工事期間	工事内容
本体工事 (約17ヶ月)	ナトリウム漏えい対策工事	平成17年9月～	<ul style="list-style-type: none"> ・2次系工事（ドレン系統の改造等） ・1次系工事（ドレン弁の電動化） ・メンテナンス冷却系工事 （換気空調設備の改造等） ・炉外燃料貯蔵設備工事 （換気空調設備の改造等） ・総合漏えい監視システム設置 ・窒素ガス注入用貯蔵タンク設置
	温度計の交換・撤去工事	平成17年9月～	<ul style="list-style-type: none"> ・6本の温度計を撤去 ・42本を改良型温度計に交換
	蒸発器ブロアダウン性能の改善工事	平成17年11月～	<ul style="list-style-type: none"> ・カバーガス圧力計の追加設置工事 ・蒸発器入口放出弁の追加工事（3個） ・蒸発器出口放出弁の追加工事（3個）
工事確認試験 (約7ヶ月)	1次主冷却系ナトリウム漏えい対策確認試験	平成19年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・1次系電動化弁作動試験
	2次主冷却系ナトリウム漏えい対策確認試験	平成19年3月～	<ul style="list-style-type: none"> ・気密性能試験 ・予熱試験 ・予熱系組合せ試験
	炉外燃料貯蔵設備1次補助ナトリウム系ナトリウム漏えい対策確認試験	平成18年12月～ 平成19年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・弁開閉試験 ・液面計作動試験 ・サンプリング装置確認試験 ・運転確認試験
	総合漏えい監視システム確認試験	平成18年12月～ 平成19年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・警報インターロック試験 ・ITVとの組合せ作動試験 ・漏えい情報確認試験
	原子炉補助建物ナトリウム漏えい対策確認試験	平成19年2月～	<ul style="list-style-type: none"> ・区画通気量試験

以上

項目		月日											
		平成18年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成19年 1月	2月	3月
運営計画	第20回定期検査												
		<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> 9/29											
廃止措置準備作業	重水搬出作業 ・重水前処理作業 (Co-60 除去)												
		(非常用ガス処理系定検のため、約1ヶ月除去作業中断有り：時期未定)											

図－1 平成18年度 新型転換炉ふげん発電所 運営計画

項目	年 月	平成18年									平成19年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ナトリウム漏えい 対策工事等													
		ナトリウム漏えい対策本体工事等											
												工事確認試験	

図-2 平成18年度 高速増殖原型炉もんじゅ運営計画

平成 17 年度年間保守運営実績

1. 新燃料輸送（受け入れ）実績

新型転換炉ふげん発電所： なし

高速増殖原型炉もんじゅ： なし

2. 使用済燃料輸送（搬出）実績

	輸送体数	輸送目的	輸送先	輸送完了日
ふげん	34 体	再処理	核燃料サイクル開発機構 東海事業所	平成 17 年 6 月 23 日
ふげん	34 体	再処理	日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター 核燃料サイクル工学研究所	平成 17 年 11 月 16 日
もんじゅ	なし			

3. 低レベル放射性廃棄物輸送（搬出）実績

新型転換炉ふげん発電所： なし

高速増殖原型炉もんじゅ： なし

4. 法律に基づく報告事象および安全協定に基づく異常時報告事象

施設名	発生日	事象発生時 運転状況	事象概要	運転への 影響	国への 報告区分※1	福井県との 安全協定扱
					経済産業省 評価尺度※2	
・ふげん、もんじゅとも、該当する事象はありませんでした。						

5. その他軽微な事象（週報にて発表済み）

施設名	発生日	事象発生時 運転状況	事象概要	運転への 影響	国への 報告区分※1	福井県との 安全協定扱
					経済産業省 評価尺度※2	
もんじゅ	H17. 8. 14	停止中	洗濯廃液処理における廃液漏えい 痕跡確認	—	—	○
もんじゅ	H17. 9. 2	停止中	原子炉補助建屋屋上での現場作業 員のトタン板による負傷	—	—	—
もんじゅ	H17. 11. 4	停止中	タービン建屋地下5階での現場作業 員の負傷	—	—	—
もんじゅ	H17. 12. 15 7時43分頃	停止中	275kV敦賀線1号美浜側停止に伴う 外部電源喪失	—	—	○
ふげん	H17. 12. 15 7時43分頃	廃止措置準備中	275kV敦賀線1号停止に伴う外部電 源喪失	—	—	○
もんじゅ	H17. 12. 15 (発見日： 12. 17)	停止中	排気筒トリチウム捕集装置の一時 停止について	—	—	○
もんじゅ	H17. 12. 22 2時23分頃	停止中	275kV敦賀線1号敦賀側停止に伴う 外部電源喪失	—	—	○
もんじゅ	H17. 12. 22 9時21分頃	停止中	275kV敦賀線2号・敦賀線1号敦賀側 停止に伴う外部電源喪失	—	—	○
ふげん	H17. 12. 22 9時23分頃	廃止措置準備中	275kV敦賀線2号停止に伴う外部電 源喪失	—	—	○
ふげん	H17. 12. 22	廃止措置準備中	屋外での協力会社社員の転倒、負 傷	—	—	—
ふげん	H17. 12. 30	廃止措置準備中	原子炉補助建屋地下1階への雑用 水の漏えい	—	—	—

施設名	発生日	事象発生時 運転状況	事象概要	運転への 影響	国への 報告区分※1	福井県との 安全協定扱
					経済産業省 評価尺度※2	
もんじゅ	H18. 1. 3	停止中	循環水管電気防食装置電源盤のトランスからの発煙	—	—	—
ふげん	H18. 2. 26	廃止措置準備中	B非常用ディーゼル発電機海水配管の水抜き用配管の弁のシートリーク	—	—	—
ふげん	H18. 3. 11	廃止措置準備中	原子炉補機冷却系海水配管フランジ継手からの海水微少漏えい	—	—	—

※1 法律：「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（原子炉等規制法）」
「電気関係報告規則（電気事業法）」

※2 経済産業省による I N E S（国際原子力事象評価尺度）の評価

以 上